

都民講座

今語られる
iPS細胞誕生への道のり

【日時】2023年7月24日（月）14:30～16:00 【会場】オンライン開催および
東京都医学総合研究所 2階講堂

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、開催中止や配信のみの開催に変更する場合がございます。
弊所ホームページ(<https://www.igakuken.or.jp/>)をご確認いただきますようお願いいたします。

- ・京王線 上北沢駅 徒歩12分
- ・京王線 八幡山駅 徒歩18分

※お車でのご来所はご遠慮ください。

iPS細胞

京都大学iPS細胞研究所 准教授 高橋 和利

iPS細胞を使えば私たちの体にあるすべての細胞を作り出すことができます。この能力を利用して、病気や怪我で失った細胞を補う再生医療への応用が進められていることを新聞やニュースでご覧になった方も多いと思います。一方で、iPS細胞がどのようにして開発されたかについてはこれまであまりご紹介する機会がありませんでした。そこで、本講座では、100年以上前から続くiPS細胞につながる科学の歴史を振り返りながら、どのようにiPS細胞ができたかについてお話させていただきます。

iPS細胞誕生の衝撃

再生医療プロジェクトリーダー 宮岡 佑一郎

2012年のノーベル賞の対象となったiPS細胞が、再生医療を現実のものにしつつあるのは、ご存じの方も多いと思います。iPS細胞と言えばもちろん山中先生ですが、その山中先生の研究室で実際に実験を行って、iPS細胞誕生の瞬間をこの世で初めて見届けたのは、今回ご講演いただく高橋先生です。iPS細胞が発表された2006年、私は学生でしたが、当時世界中が受けた衝撃を私も感じる事ができました。本講座で私は、iPS細胞が生まれたときに、私から見えていた風景を回想し、いかに偉大な発明であったかを、みなさんにお伝えしたいと思います。

申込方法

【対面式(都医学研講堂):40名】 ※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、開催中止や配信のみの開催に変更する場合がございます。

(メールの場合)

件名に「第3回都民講座(対面式希望)」、本文に「氏名(フリガナ)」「参加希望人数」2名希望の場合は「同伴者氏名(フリガナ)」「電話番号(日中のご連絡先)」を入力の上、tomin@igakuken.or.jpまでお申し込みください。

(往復ハガキの場合)

「第3回都民講座申込(対面式希望)」と明記の上、「住所」「氏名(フリガナ)」「参加希望人数」2名希望の場合は「同伴者氏名(フリガナ)」「電話番号」をご記入いただき、〒156-8506 東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所 普及広報係宛 までお申し込みください。

【Zoomウェビナー:500名】

https://zoom.us/webinar/register/WN_OWv6E7T9QK0dHBVd-AYfzA

登録後、確認メールが自動送信されます。確認メールには視聴用URL・注意事項等が記載されていますので、必ず内容をご確認ください。

※確認メールが届かない場合は、お手数ですが下記の間合先までお問い合わせください。

※お申し込み1件につき、1つの端末(パソコン・タブレット・スマートフォン等)をご使用ください。

※Zoomが使用できる端末は各自でご用意ください。

アプリのダウンロードやパソコンの設定については研究所ではご案内できませんので、各自でご準備をお願いいたします。



申込締切

2023年7月14日(金)